

援助会員の皆様へ

☆今年度、援助会員養成講習会を6月、10月、2月に開講予定です。お知り合いでファミサポ活動に興味がある方等に是非、お声かけのご協力をお願い致します。

☆7月1日(火)フォローアップ講習会を予定しております。援助の役に立つ楽しい企画を考えておりますので、是非奮ってご参加下さい。詳細は後日ご案内させていただきます。

利用会員の皆様へ

☆お子様の病気以外のキャンセルは、わかりしだい、なるべく早く援助会員さんに連絡して下さい。よろしくお願い致します。

☆援助会員にお子さんを預ける場合、援助開始前に、その日のお子さんの様子【排便、食欲、睡眠等】を必ず援助会員にお伝えして下さい。特に事前打ち合わせから時間が経っている会員さんは、詳細にお話し下さい。

皆様へ

☆今年度よりだんごっこ便り改め、ふぁみさぼ通信と名称を変更させていただきました。広報紙を公民館や児童館に設置することで、ファミサポの名前と活動を更に広めていくことができると思っています。

☆ファミサポの時間外の電話は緊急の場合のみの利用をお願い致します。事前報告等はメール又はFAXをご利用ください。

利用会員・援助会員募集中!!

編集後記・・・

桜の開花を皮切りに、街中が色とりどりの花で溢れる気持ちの良い季節になりました。ファミリー・サポート・センターも米内山センター長を再び迎え思いも新たに益々市民の皆様のお役にたてるセンターを目指して行きたいと思っています。本年度も皆様のご協力よろしくお願い致します。



会員登録のお申込み・お問い合わせは

所沢市ファミリー・サポート・センター(社会福祉法人 所沢市社会福祉協議会)
〒359-1143 所沢市宮本町1-1-2 旧庁舎1階 TEL:04-2921-0070 FAX:04-2921-0076
E-mail:0070f@toko-shakyo.or.jp
開所日:月曜日~金曜日(祝日・年末年始を除く) 受付時間:午前9時~午後4時

所沢市ファミリー・サポート・センター

ふぁみさぼ通信



発行

2014年5月15日 第26号
所沢市社会福祉協議会(旧庁舎内)
所沢市ファミリー・サポート・センター
〒359-1143 所沢市宮本町1-1-2
TEL:04-2921-0070
FAX:04-2921-0076
e-mail:0070f@toko-shakyo.or.jp

「新ファミサポさん、ただいま！」

所沢市ファミリー・サポート・センター長 米内山 由紀江

1年前、「お世話になりました」と皆さんとお別れしたのですが、26年度の人事異動で、またファミサポに帰ってまいりました。1年間外から皆さん方のご活躍を見ていて思ったのは、今更ながら所沢のファミサポは優秀だということでした。安全を第一に考えながらも必要とされている援助には応えて行こうとする姿勢は援助会員さんやアドバイザー達の熱い思いの賜物だと思っております。子ども達を取り巻く状況は決して明るいことばかりではありませんが、子ども達の未来を支える一助となれるように皆さんと共に頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

H26年度サブリーダーさんについて

昨年度まで所沢市ファミリー・サポート・センターでは所沢を5地区に分けて各地区より2名ずつのサブリーダーさんにお手伝いをお願いして来ましたが、今年度、地区の枠を越えた援助を目指し試験的に地区制を廃止し市内より5名のサブリーダーさんにお手伝いをお願いしました。

皆さん、一年間よろしくお願い致します！

- ・足原 由美さん
- ・山本 美和子さん
- ・興松 敦子さん
- ・宮川 麻里さん
- ・大久保 まさみさん



年間行事予定表

- ・6月5日(木) 9日(月) ①援助会員養成講習会
- ・7月1日(火) ①フォローアップ講習会
- ・秋(詳細は決まり次第広報紙に掲載) ※緊急サポートセンターサポート会員養成講習会
- ・10月15日(水) 16日(木) ②援助会員養成講習会
- ・12月5日(金) クリスマス会
- ・2月4日(水) 5日(木) ③援助会員養成講習会
- ・2月27日(金) ②フォローアップ講習会

※今年度より緊急サポートの受講者はファミサポの援助会員としての登録が可能となりました

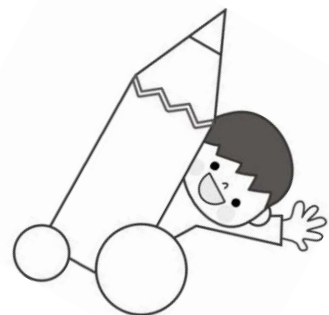
・養成講習会が年間3回になりました。

・フォローアップ来て下さい!

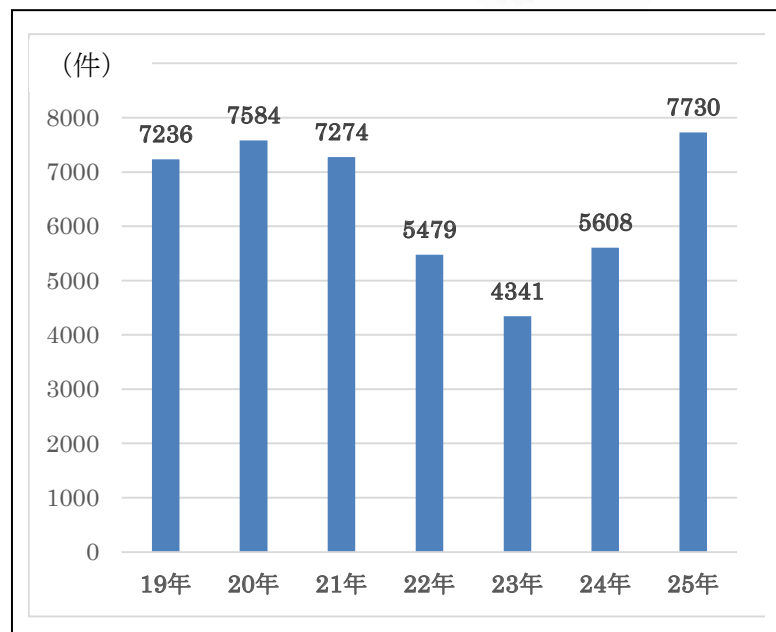




H25 年度活動実績



活動内容	件数
保育施設への送迎及び預かり	3,154
学童の送迎及び預かり	1,951
子どもの習い事の援助	559
保護者の短時間就労中の援助	321
他児の行事等の場合の預かり	123
保護者の外出時の預かり	596
保護者の病気の時の預かり	204
沐浴	99
その他	723
計	7,730



H25 年度下半期 ファミサポ行事の様子



地区別懇談会



クリスマス会



フォローアップ講習会

- ミュージックパネル「ぷっぺ」さんをお招きしてのクリスマス会は、36組の利用会員親子の参加で楽しいひと時を過ごしました
- 少人数に分かれて援活動についての活発な意見交換をした援助会員地区別懇談会。フォローアップ講習会では市役所のこども支援課の久保田主査が講演して下さいました。

援助会員さんへのお礼の手紙

Mさんへ

娘が1才2ヶ月の時から今日までの1年11カ月の間、育児のサポートをしていただき本当にありがとうございました。Mさんの支えがなければ私は今日までやってこられなかったと思います。子ども達を心から可愛がって下さることが伝わりとても嬉しく、心強く思いました。

引越してきた頃は近くに会いに行ける友達もなく実家も遠い環境の中でいざという時はMさんを頼りに出来ると思えることが精神的にも心強かったです。特に私が体調不良の時は本当にありがたかったです。普段あまり人と会話することがない中で(主人もあまりいないので...) Mさんが夕方サポートに入ってくれて下さる時間が子育てのことやいろいろなおしゃべりをする事ができて私自身が元気になれる時間でもありました。

都内にお越しになることがありましたら是非お声をかけて下さい。成長した子ども達に会っていただけたら嬉しいです。

素敵な関係が築かれていたんですね。感謝の気持ちでいっぱいになりました！

援助のHITOこま

☆援助活動集計書より☆

卒園式の写真が保育園に貼りだされていた。めかしこんだ姿に保護者でなくともウルッとします。

年長さんの男の子の朝の幼稚園への送りを一年半サポートして下さいました

外で紙飛行機を作って飛ばしました。庭のベンチでランチをしました。「こんな所で食べたの初めて！」と、とてもうれしそうでした。

小学校2年生の男の子。弟の卒園式で半日援助会員宅でお預かりしました

レッドアローが通り「僕レッドアローに乗った事あるよ！ママとネーネとパパとおばあちゃん」と楽しかったことが頭の中を駆け巡っているようです

4さいの男の子。保育園からの帰り道です

H26年3月22日(土)朝日新聞「声」欄に寄せられた投稿です。

「ファミサポに助けられた子育て」主婦 山梨県在住 43歳

インターネットを通じてベビーシッターに預けた子どもが死亡して見つかった事件で、託児に困っている親の切実な状況を知った。私はファミサポの拡充と利用を提案したい。

全国の約700の自治体の事業が国の補助を受けているそうだ。非営利団体のため低料金で、私は良心的かつ良質なサポートが受けられた。

盛岡市に住んでいた時1歳の息子の突然の入院で24時間の付き添いが必要になり、幼稚園児の娘の世話に困った。その時わらにもすがる思いで、ファミサポに連絡した。前日の依頼にもかかわらず、快く土曜日の託児を引き受けてくれた。息子の退院後、娘の幼稚園行事の手伝いに行かねばならなくなり、託児をお願いした事もある。盛岡市で活動を担う人たちは研修を受け、奉仕の精神に溢れた方だった。安心してお願いでき、今でも感謝している。

子育ては社会で支えなければいけない時代に来ている。国は安心して託児が頼めるファミサポを拡充し子育て世代が利用出来るようにすべきだと思う。

養成講習会の内容の再確認、事前打ち合わせの充実等ファミサポも更に徹底していきます。